

—平成29年度 出前県議会—

議員と語ろうイン西部地域

○開会あいさつ
御手洗広報委員長



○日 時：平成29年10月17日(火) 13:00～15:30
○会 場：日田市 ホテルソシア
○参加者：52名(うち議員11名、意見発表者5名)

○主催者あいさつ
井上議長



○司会
木田広報副委員長



○来賓あいさつ
原田日田市長



日野九重町長



朝倉玖珠町長



○株式会社ティーアンドエス
代表取締役社長 稲葉孝政
「雇用拡大による地域振興」



日田でITの世界的な仕事ができることや、IT未経験者にも人材育成のため教育をしていること、その仕事により若者の定住やUIJターンに貢献したいという思い、豪雨災害後の風評被害対策のためのアプリ作成の経緯について意見発表がありました。

○安達石油 店長 安達由紀美
「女性の視点から見る
“経営と地域活性化”」



規制緩和によるガソリンスタンド業界を取り巻く環境の厳しさや、商工会を通じて地域振興事業に携わった経験から、玖珠町の魅力を町民に理解してもらうことや地域住民を巻き込んだ意識醸成の必要性について意見発表がありました。

○株式会社井上酒造
専務取締役 井上百合
「地域に根ざすものづくり」



帰郷して初めて気付く日田の風景の美しさや人の温かさ、そして地元の食べ物に合った地酒を造りたいという思い、地域に根ざす企業として未来を担う子ども達との交流活動や豪雨災害後の現状について意見発表がありました。

○農事組合法人大肥郷ふるさと農業
振興会 常勤理事 佐谷野利幸
「集落営農の重要性について」



豪雨災害時、押し寄せる濁流からの避難の様子や、就農者の減少や高齢化に伴う集落営農の重要性、畑作を中心とした農業へのシフトの必要性について意見発表がありました。

○久大林産株式会社
代表取締役 工藤洋一
「林業活性化に向けて
～林地残材とパークの再利用～」



林業機械化による若い人材の雇用確保や、林業機械導入時の安定的・継続的な支援について、玖珠美山高校との共同による「パークマット」を活用したトマト栽培について意見発表がありました。

